

大分県西部からの木材出荷量拡大に応える

現在 now

将来 future



中津港までのアクセス向上

大分県

- *木材生産量 全国5位
- 原木の移出・輸出量が 共に増加

中津港

- ・試験輸送により販路が 拡大
- ●H26.1より移出、 H26.8より輸出開始



原木の移出量(t) 原木の輸出量(t) 30,000 40,000 出 中津港 ■大分港他 荷 佐伯港 30,000 量 ■中津港 20,000 ■大分港 の 15,000 20,212 20,000 16,327 増加傾向 10,000 10,000 5,000 2,396 4,918 4,574 平成25年 平成26年 平成25年 平成26年

- 県産木材を使った合板の安定供給を目的として、 県西部の森林組合等が調達業者と協定を締結
- 中国等への木材需要の増加に対し、輸送コストが安い中津港から出荷を開始
- 国内外への木材供給量増加に応えるため、「中津日田 道路」三光本耶馬渓道路、耶馬溪道路等の整備を推進

